

高等学校 令和7年度（3学年用）教科 国語 科目 古典演習

教 科： 国語 科 目： 古典演習 単位数： 2 単位

対象学年組：第 3 学年 1 組～ 9 組

教科担当者：（ 青 田 ）

使用教科書：（ ）

教科 国語 の目標：

【知 識 及 び 技 能】古文単語、古典文法、古文常識、和歌に関する総合的な教養を育む。

【思考力、判断力、表現力等】文脈に応じた意味判断や、登場人物の心情を的確に把握する。

【学びに向かう力、人間性等】古文を味わい、楽しむ。

科目 古典演習 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
古文単語・古典文法・古文常識をマスターし解釈に活かす。 入試問題に対応できるようにする。	文章の内容や構成を的確に捉え、解釈する。 登場人物の心情を把握する。	古文を読むことに興味を持ち、入試問題に積極的に取り組む。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域			評価規準	知	思	態	配 当 時 数
			話・聞	書	読					
1 学 期	用言の活用（動詞）	四段・上二段・下二段・上一段 ・下一段・カ変・サ変・ナ変 ラ変の確認 問題演習	○	○	○	文法問題に対処できるか。 解釈する際に、応用できるか。	○	○	○	10
	用言の活用（形容詞・形容動詞）	ク活用・シク活用 ナリ活用・タリ活用 形容詞の語幹用法 問題演習	○	○	○	文法問題に対処できるか。 解釈する際に、応用できるか。	○	○	○	10
	助動詞 古文読解	接続・意味・活用	○	○	○	文法問題に対処できるか。 解釈する際に、応用できるか。	○	○	○	10
	助動詞 古文読解	接続・意味・活用	○	○	○	文法問題に対処できるか。 解釈する際に、応用できるか。	○	○	○	10
	定期考査									
2 学 期	敬語法 古文読解	敬語の種類 敬意の方向	○	○	○	文法問題に対処できるか。 解釈する際に、主語の判別などに応用できるか。	○	○	○	10
	問題演習	過去問などを利用し、問題演習をする。	○	○	○	古文単語の意味を理解しているか。 文法問題に対応できているか。 単語や文法の知識を解釈に応用できるか。	○	○	○	10
3 学 期	問題演習	過去問などを利用し、問題演習をする。	○	○	○	古文単語の意味を理解しているか。 文法問題に対応できているか。 単語や文法の知識を解釈に応用できるか。	○	○	○	10
										合計 70